

教科名	理科	科目	化学基礎（高1全）	単位	2
-----	----	----	-----------	----	---

1. 教科書および副教材・参考書

【教科書】新編 化学基礎（数研出版）

【副教材】新課程 Visual Select 化学基礎ノート（数研出版）

2. 授業の目標および内容

物質とその変化に関わり、理科の味方・考え方を働かせ、見通しを持って観察、実験を行うことなどを通して、物質とその変化を科学的に探究するために必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

1) 日常生活や社会との関連を図りながら、物質とその変化について理解するとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにする。

2) 観察、実験などを行い、科学的に探究する力を養う。

3) 物質のその変化に主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度を養う。

3. 試験

	1学期		2学期		3学期
定期試験	一次 5月	二次 7月	一次 10月	二次 12月	期末 3月
学力試験	なし		なし		2月

4. 評価について

学期評価は1次試験と2次試験の平均点（小数点以下四捨五入）に平常点を加味し、算出する。

平常点は0～10点とし、観察・実験を含めた授業に臨む姿勢や課題の取り組み状況から算出する。

5. 授業計画

学期－試験	単元	学習内容	生徒実験棟
1学期－1次	第1編 物質の状態と化学結合 第1章 物質の構成	1. 混合物と純物質 2. 物質とその成分 3. 物質の三態と熱運動	混合物から純物質を分離する 成分元素を検出する 固体と気体の体積を比較する
	第2章 物質の構成粒子	1. 原子とその構造	
1学期－2次	第3章 粒子の結合	2.イオン 3.元素の周期表	イオンからなる物質の性質を調べる 物質の溶けやすさを調べる
		1.イオン結合とイオンからなる物質 2. 分子と共有結合 3. 共有結合の結晶 4. 金属結合と金属	
2学期－1次	第2編 物質の変化 第1章 物質と化学反応式	1. 原子量・分子量・式量 2. 物質質量 3. 溶液の濃度 4. 化学反応式と物質質量	化学反応の量的関係を調べる
	第2章 酸と塩基の反応	1. 酸と塩基 2. 水の電離と水溶液のpH 3. 中和反応と塩 4. 中和滴定	塩の性質を調べる 中和滴定
3学期－期末	第3章 酸化還元反応	1. 酸化と還元 2. 酸化剤と還元剤 3. 金属の酸化還元反応 4. 酸化還元反応の利用	酸化剤と還元剤の反応を観察する

※生徒の理解度に合わせて進めるため、計画通りに進まない場合もあります。